

取得できる免許・資格

管理栄養士を含め、駒沢女子大学人間健康学部で
目指せる免許・資格をご紹介します。

管理栄養士
国家試験受験資格

フードスペシャリスト・
専門フードスペシャリスト
資格認定試験受験資格

栄養士免許

任用資格(その職務に任命されてはじめて効力を発揮する資格)

食品衛生管理者、
食品衛生監視員

社会福祉主事

食品の役割を単に「栄養」としてとらえる
だけでなく、「おいしさ」「楽しさ」「もてなし」
の観点も重視することにより、製造、流通、小売、外食といった食品産業のさまざまなシーンで活躍できます。

食品衛生管理者は、乳製品や食肉製品等の製造・加工を行う企業において必要な資格で、食品衛生監視員は、公務員として食品の製造加工を行なう施設の衛生管理を指導・監督する際に必要な資格です。

福祉事務所において、福祉サービス利用者の方からの相談等に応じるために必要な資格です。

施設紹介

学内には、人間健康学部の学生が利用するさまざまな施設があります。その一部をご紹介します。



調理実習室



栄養教育実習室



臨床栄養実習室



給食経営管理実習室



国家試験準備室



教員研究室



図書館



学生食堂



コンビニ

Active! Komajo Campus Life プロジェクト

本学の学生や教職員がアクティブなキャンパスライフを楽しみ、「健康」な日々を過ごせるように、健康栄養学科の有志学生が創意工夫のもとに、「運動、食生活、人の交流」をキーワードとした、さまざまなイベントや活動を展開しています。

実施イベント



学園
ピクニック

アスリート栄養サポート プロジェクト

成長期の女性アスリートに向けて血液検査、体組成測定、骨密度測定、食事調査などを行い、その結果をもとに食事アドバイスや食育講座を行っています。また、パフォーマンス向上につながるお弁当や補食の提供なども行っています。



Message

学生メッセージ

駒沢女子大学の人間健康学部を選んだ理由はなんですか?

Q1 また、大学の魅力はどんなところだと思いますか?

先輩方の就職先を見てみると病院への就職割合が多く、私も病院の管理栄養士を目指していたため、病院で働く管理栄養士に必要な知識を深く学べるのではないかと思い選びました。大学の魅力は、教室や設備が充実しており、特に臨床栄養が深く学べることだと思います。

Q2 大学生活で頑張っていることはなんですか?

学業を頑張りました。私たちは最終的に管理栄養士国家試験を受けるので、日々の勉強をしっかりと行なうようにしました。定期テストだけでなく、小テストもしっかり取り組みコツコツ勉強しました。また、臨地実習も頑張りました。貴重な体験だったので、積極的に学ぶ姿勢で取り組みました。

Q3 高校時代に経験しておくと 良いことを教えてください。

グループの中でコミュニケーションをとる練習はした方がいいと思いました。大学の授業は実習や実験が多くあり、班の仲間と協力が必要になります。私は、部活動を行っていたため、仲間と同じ目標に向かって進むために話し合いなどをして、コミュニケーション能力を養いました。

将来の夢や目標を教えてください。

Q4 また、そのため今努力していることは ありますか?

病院で働く管理栄養士になることが夢だったので、経験を積むことができたらさらに資格を取り、嚙下に詳しい管理栄養士になりたいと思っています。そのため今努力していることは、まず管理栄養士の国家試験に合格できるよう、勉強をしています。

Q5 高校生へのメッセージをお願いします。 (大学のアピール、受験応援メッセージなど)

実習や実験が多く、身をもって体験することができる授業が多いことが魅力だと思います。また、研究室も充実していて自分が研究したいことができると思います。勉強は大変かと思いますが、国家試験の勉強にも役立つと思うので悔いの残らないようにしましょう。私も悔いの残らないよう勉強を頑張ります。

人間健康学部
健康栄養学科
H.T
神奈川県立
厚木東高等学校出身
医療法人社団
三喜会 鶴巻温泉病院
[2024年3月現在]

1Day Schedule

(4年次前期)

8:30	登校
9:00	1限 臨床栄養学
11:00	研究室で研究
13:00	昼休み
14:40	4~5限 総合演習



時間割

(2年次後期)

月	火	水	木	金
1時間目 9:00~10:30	栄養教育論 実習I	給食経営管理 実習	食品学 実験II	生化学 実験I
2時間目 10:40~12:10				英語IV
3時間目 13:00~14:30		応用栄養学II	臨床栄養学概論	臨床心理学II
4時間目 14:40~16:10		給食経営管理論II	食品衛生学	

(3年次前期)

月	火	水	木	金
1時間目 9:00~10:30	応用栄養学 実習	栄養教育論 実習II	栄養食事療法 実習I	食品衛生学 実験
2時間目 10:40~12:10				公衆栄養学I
3時間目 13:00~14:30		栄養生理学	調理学 実験	応用栄養学III
4時間目 14:40~16:10		臨床栄養学I	臨床栄養学 実習	

4年間のステップ

1年次

2年次

3年次

4年次

Next Step
(社会人に向けて)

コロナ禍だったため登校できず、オンラインやオンデマンドの授業が中心でしたが、課題や小テストなどにはしっかりと取り組みました。

実習や実験も始まり、レポートを書くことを頑張りました。最初は慣れず、苦戦しましたが、数をこなし書けるようになりました。

臨地実習Iを頑張りました。学校では体験できないことをたくさん学びましたが、給食経営管理論などをよく復習して臨みました。

卒業研究を頑張りました。咀嚼困難な方を対象に少量でエネルギーを摂取できるレシピを考案しました。試行錯誤を繰り返し、班員と協力して無事終えることができました。

まずは国試に合格できるように勉強を頑張ります。また、何事にも向上心をもって取り組むことを忘れずに社会人になっても頑張っていきたいと思います。